

# 茜町春彦

WEB 絵本  
女中奉公  
金子文子  
第 19 卷



# 目次

扉	1
絵 1	2
絵 2	3
絵 3	5
絵 4	7
絵 5	8
後書き	10



# 扉

WEB絵本『女中奉公（金子文子）』第19巻

絵・訳：茜町春彦

原作：金子文子

Title: A Housemaid (Kaneko Fumiko) volume 19

Illustrated and translated by: Akanemachi Haruhiko

Original author: Kaneko Fumiko

絵 1



A02Fu219img01.jpg

黙然として、思い思いのことを考えながら、私達はまた歩き出した。そして、上野の不忍の池の畔に来たときに自然と二人の足は停まった。

We started to walk again. Keeping silent, we each thought about our own thing.  
We came to the vicinity of Shinobazunoike Pond and we stopped naturally.

## 絵 2



A02Fu219img02.jpg

静かな晩だった。あたりにはもう人影はなかった。池の端の柳の木の下に蹲って、落ちた木片で地に何か字を書きながら、伊藤は続けた。

「今も話したように、あなたが湯島にいた頃から、僕は自分を抑えに抑えていたのです・・・だが近頃はもうどうにもならなくなってしまったのです。あなたを隣人として見ることだけでは満足出来なくなったのです。・・・この意味おわかりですね・・・うちで本を読んでもいつの間にか思いはあなたの上を飛んでいるのです。一日逢わないでいると寂しくて仕様がななんです。そんなわけで、勉強は少しも捗らないし、信仰がぐらつき始めるし、僕はここ1ヶ月ばかり死ぬほど苦しんだのです・・・」

それはひそかに私の待ち望んでいたものであったに相違ない。私は躍る胸を抑えて黙って聞いていた。

The evening was quiet. There was no people around the place.

Mr. Ito squatted under willow branches at the side of the pond and he was writing a character on the ground with a stick which had lain.

He continued to speak.

“I repeat, I have controlled myself since you lived in Yushima town. These days I cannot control myself. I can't be satisfied with being your neighbor. You understand what I mean, don't you? When I read a book at home, my heart flies over to you without my noticing. If I spend a day without seeing you, I can't help feeling lonesome. Then my study is not going well and my faith has begun to waver. I have extremely suffered for a month or so.”

His words were surely the secret thing that I was waiting for. I quietly heard him controlling myself.



### 絵 3



A02Fu219img03.jpg

伊藤はまた続けた。

「で、僕はいろいろ考えてみたんですが、結局僕はあなたを忘れて以前の僕に立ちかえらねばならぬと考えたのです・・・そう決心したのです。それがお互いのためだと思ったからです・・・最後まで一緒に生活が出来るという目当てもつかないのに、迂闊なことをするのは大きな罪です。お互いの運命を損ねます。ね、そうでしょう。たしかにそれはよくありません・・・」

どうしてこんなことを考えるのだろう、と、私はやや失望した。けれど、伊藤はなおつづけた。言葉を強めて、自分で自分を励ますかのように言いきった。

「それで僕は今晚をかぎって断然あなたと別れようと決心しました。そうです、これからは決してあなたを見もしなければ考えもしますまい。今日は11月も最後の日です。この日を記念としてお別れするためにあなたに逢いに來たのです。僕の気持ち、わかって下さったでしょうね・・・これからは僕、決してあなたの家へは参りません。僕は自分に勝って見せます・・・ではこれで別れましょう。あなたの幸福を祈ります・・・」

言い終わるとすぐ、伊藤は立ち上がった。

He continued.

“I reached a conclusion after careful consideration. I must forget about you and return to my former self. I have decided. I think it’s for our sake. I’m not confident that I will be able to make a living for us until the end. Carelessness is cardinal sin. It destroys both of our fate. You also think so, don’t you? Surely, that’s bad.”

I was slightly disappointed that he made such remarks. He continued further. He spoke emphatically as if he encouraged himself.

“Then, I decided that I would break up with you this evening. Sure, after today I will never see you nor think about you. Today is the last day of November. To remember the day when I break up with you, I came to see you. You understand what I mean, don’t you? I will never visit you. I overcome myself. Now, I say goodbye. I wish you good luck.”

As soon as he finished speaking, he stood up.

## 絵 4



A02Fu219img04.jpg

私は内心不満であった。何という臆病な愛の使途だろうと思った。  
私は何か言いたかった。けれど伊藤はもう立ち去ろうとしているような風だったので、  
私も仕方なく答えた。

「そうですね、ではさようなら・・・」

I was disappointed inside. “What a cowardly apostle of love he is!” I thought.  
I wanted to reply to him. But he was just about to leave. And so, I unwillingly answered.  
“I see. Goodby.”

## 絵 5



A02Fu219img05.jpg

追い続けるなにものかを払いのけようとしてもするように、伊藤は後をも振り向かずに、すたすたと歩いて行った。

寂しい、悲しい、それでいて、何となく微笑ましい、そんな気持ちで私はしばらく、彼の後姿を見まもった。彼の姿が見えなくなるまで・・・

It looked just like he shook off someone who was running after him.  
He didn't look back and walked away.

I felt lonely and sad. Somehow I was heart-warming.

I watched after him until his figure disappeared.

(続く)

## 後書き

### 参考文献：

何が私をこうさせたかー獄中手記（金子文子著 岩波文庫 2017年12月15日第1刷発行）

### CG画像：

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

ArtRage 5 アンビエント社

Photoshop Elements 2020 アドビシステムズ株式会社

### 著者：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行なっております。また、下記WEBサイトに於いても、デジタル作品を公開しております。

ピクシブ カクヨム エブリスタ はてなブログ 楽天 Kobo 電子書籍ストア Facebook ページ YouTube BOOTH

### その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2021年11月22日発行



---

WEB絵本『女中奉公（金子文子）』第19巻

---

著 茜町春彦

制作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---